

令和元年度上半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

平成31年 4月 1日から
令和元年 9月30日まで

呉市上下水道局

注1 金額は、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

注2 文中の金額は、原則として千円単位で表示し、四捨五入とした。

令和元年度上半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概況

今期中の配水量は11,760,803立方メートル、有収水量は10,654,916立方メートルとなりました。前年度同期に比べ、配水量は311,885立方メートル（2.6%）、有収水量は183,090立方メートル（1.7%）減少しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は112,853戸、給水人口は220,784人で、前年度同期に比べ、給水戸数は521戸（0.5%）増加し、給水人口は3,278人（1.5%）減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

（単位：m³）

区分	27年度 （上半期）	28年度 （上半期）	29年度 （上半期）	30年度 （上半期）	元年度 （上半期）
配水量	12,626,652	12,499,056	11,824,714	12,072,688	11,760,803
有収水量	11,308,580	11,212,681	11,141,158	10,838,006	10,654,916

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、2,703,462千円で、前年度同期に比べ15,669千円（0.6%）減少しました。

今期中の事業総費用は、2,304,260千円で、前年度同期に比べ196,235千円（7.8%）減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、399,201千円の純利益となりました。

呉市水道事業損益計算書

（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

（単位：円）

収入の部①		費用の部②		差引損益 （①－②）
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	2,703,461,804	水道事業費用	2,304,260,429	399,201,375
営業収益	2,494,125,343	営業費用	2,183,727,472	310,397,871
営業外収益	208,854,615	営業外費用	120,532,957	88,321,658
特別利益	481,846	特別損失	0	481,846

呉市水道事業貸借対照表
(令和元年 9 月 3 0 日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,087,714,864	固定負債	17,361,009,292
有形固定資産	40,035,741,792	企業債	17,180,098,938
無形固定資産	48,841,072	その他	180,910,354
投資その他の資産	3,132,000		
流動資産	2,805,177,798	流動負債	1,387,480,947
現金・預金	1,396,344,333	企業債	654,161,268
その他	1,408,833,465	その他	733,319,679
		繰延収益	5,585,086,710
		長期前受金	5,585,086,710
		資本金	15,956,965,520
		資本金	15,956,965,520
		剰余金	2,602,350,193
		資本剰余金	1,083,066,921
		利益剰余金	1,519,283,272
資産合計	42,892,892,662	負債・資本合計	42,892,892,662

(注)有形固定資産は、減価償却累計額36,587,730,359円を控除した金額である。
流動資産のその他は、貸倒引当金1,033,794円を控除した金額である。
長期前受金は、長期前受金収益化累計額7,414,136,104円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位：円)

	前期末日現在高 (H31.3.31)	当期間増減		当期末日現在高 (R01.9.30)
		借入高	償還高	
建設企業債	18,483,076,083	0	648,815,877	17,834,260,206

3 平成30年度決算の状況

平成30年度は、事業総収益5,852,425千円（消費税及び地方消費税込み6,248,384千円）に対して事業総費用は5,693,643千円（消費税及び地方消費税込み6,033,304千円）で、収支差引158,781千円の純利益となりました。

なお、平成30年度末の未処分利益剰余金は、1,152,082千円となりました。

収益的収入及び支出

（単位：円）

区分	予算額①	決算額②	②－①
水道事業収益	6,454,691,000	6,248,384,275	△206,306,725
営業収益	5,440,920,000	5,343,623,004	△97,296,996
営業外収益	429,307,000	432,568,915	3,261,915
特別利益	584,464,000	472,192,356	△112,271,644
水道事業費用	6,364,174,000	6,033,303,704	△330,870,296
営業費用	5,605,734,000	5,327,108,717	△278,625,283
営業外費用	392,444,000	382,139,088	△10,304,912
特別損失	345,996,000	324,055,899	△21,940,101
予備費	20,000,000	0	△20,000,000

（注） 消費税及び地方消費税込みの金額

令和元年度上半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概況

今期中の配水量は18,451,067立方メートル、実使用水量は18,271,371立方メートルとなりました。前年度同期に比べ、配水量は673,773立方メートル（3.8%）、実使用水量は646,526立方メートル（3.7%）増加しました。

配水量及び実使用水量の推移

（単位：m³）

区分	27年度 （上半期）	28年度 （上半期）	29年度 （上半期）	30年度 （上半期）	元年度 （上半期）
配水量	19,655,300	19,096,320	19,356,700	17,777,294	18,451,067
実使用水量	19,160,069	18,854,079	19,210,482	17,624,845	18,271,371

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、279,859千円で、前年度同期に比べ3,809千円（1.3%）減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、212,805千円で、前年度同期に比べ63,680千円（23%）減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、67,054千円の純利益となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

（単位：円）

収入の部①		費用の部②		差引損益 （①－②）
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	279,859,056	工業用水道事業費用	212,805,477	67,053,579
営業収益	268,601,725	営業費用	205,661,925	62,939,800
営業外収益	11,257,331	営業外費用	7,143,552	4,113,779
特別利益	0	特別損失	0	0

呉市工業用水道事業貸借対照表

(令和元年9月30日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,420,307,633	固定負債	1,326,240,422
有形固定資産	4,419,798,480	企業債	1,266,882,918
無形固定資産	509,153	その他	59,357,504
流動資産	693,493,768	流動負債	138,722,248
現金・預金	635,180,561	企業債	44,005,142
その他	58,313,207	その他	94,717,106
		繰延収益	356,943,070
		長期前受金	356,943,070
		資本金	2,551,191,620
		資本金	2,551,191,620
		剰余金	740,704,041
		資本剰余金	34,397,129
		利益剰余金	706,306,912
資産合計	5,113,801,401	負債・資本合計	5,113,801,401

(注)有形固定資産は、減価償却累計額3,166,874,712円を控除した金額である。

流動資産のその他は、貸倒引当金14,700円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額657,154,266円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位：円)

	前期末日現在高 (H31.3.31)	当期間増減		当期末日現在高 (R01.9.30)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,354,570,708	0	43,682,648	1,310,888,060

3 平成30年度決算の状況

平成30年度は、事業総収益700,942千円(消費税及び地方消費税込み742,689千円)に対して事業総費用は626,388千円(消費税及び地方消費税込み660,766千円)で、収支差引74,554千円の純利益となりました。

なお、平成30年度末の未処分利益剰余金は、613,853千円となりました。

収益的収入及び支出

(単位：円)

区分	予算額①	決算額②	②－①
工業用水道事業収益	712,159,000	742,689,244	30,530,244
営業収益	536,652,000	562,869,513	26,217,513
営業外収益	22,890,000	23,606,376	716,376
特別利益	152,617,000	156,213,355	3,596,355
工業用水道事業費用	746,944,000	660,766,456	△86,177,544
営業費用	628,489,000	554,772,316	△73,716,684
営業外費用	30,374,000	30,370,954	△3,046
特別利益	78,081,000	75,623,186	△2,457,814
予備費	10,000,000	0	△10,000,000

(注) 消費税及び地方消費税込みの金額

令和元年度上半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概況

今期中の処理水量は12,249,718立方メートル、有収水量は9,373,792立方メートルとなりました。

前年度同期に比べ、処理水量は317,746立方メートル（2.5%）、有収水量は259,131立方メートル（2.7%）減少しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、188,805人で、前年度同期に比べ772人（0.4%）減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、**96.4%**となりました。

処理水量及び有収水量の推移

（単位：m³）

区分	27年度 （上半期）	28年度 （上半期）	29年度 （上半期）	30年度 （上半期）	元年度 （上半期）
処理水量	12,098,461	12,897,834	12,477,464	12,567,464	12,249,718
有収水量	9,779,105	9,789,860	9,654,289	9,632,923	9,373,792

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,511,002千円で、前年度同期に比べ319,229千円（8.3%）減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,125,992千円で、前年度同期に比べ137,604千円（4.6%）増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、385,010千円の純利益となりました。

呉市下水道事業損益計算書

（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

（単位：円）

収入の部①		費用の部②		差引損益 （①－②）
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,511,001,877	下水道事業費用	3,125,992,192	385,009,685
営業収益	2,248,571,251	営業費用	2,725,501,345	△476,930,094
営業外収益	1,217,516,269	営業外費用	400,490,847	817,025,422
特別利益	44,914,357	特別損失	0	44,914,357

呉市下水道事業貸借対照表
(令和元年 9 月 3 0 日現在)

(単位：円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	94,069,373,740	固定負債	38,541,146,030
有形固定資産	94,068,032,740	企業債	38,368,313,745
投資	1,341,000	その他	172,832,285
流動資産	1,565,786,608	流動負債	2,969,203,094
現金・預金	530,722,015	企業債	1,635,522,478
その他	1,035,064,593	その他	1,333,680,616
		繰延収益	28,789,180,160
		長期前受金	28,789,180,160
		資本金	20,342,108,310
		資本金	20,342,108,310
		剰余金	4,993,522,754
		資本剰余金	3,729,788,959
		利益剰余金	1,263,733,795
資産合計	95,635,160,348	負債・資本合計	95,635,160,348

(注)有形固定資産は、減価償却累計額85,406,610,697円を控除した金額である。

 その他流動資産は、貸倒引当金844,480円を控除した金額である。

 長期前受金は、長期前受金収益化累計額39,145,720,885円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位：円)

	前期末日現在高 (H31. 3. 31)	当期間増減		当期末日現在高 (R01. 9. 30)
		借入高	償還高	
建設企業債	34,494,214,474	0	1,432,346,775	33,061,867,699
資本費平準化債	7,035,495,570	0	186,527,046	6,848,968,524
その他の企業債	93,000,000	0	0	93,000,000
計	41,622,710,044	0	1,618,873,821	40,003,836,223

3 平成30年度決算の状況

平成30年度は、事業総収益6,880,790千円(消費税及び地方消費税込み7,176,986千円)に対して事業総費用は6,714,357千円(消費税及び地方消費税込み6,925,095千円)で、収支差引166,433千円の純利益となりました。

なお、平成30年度末の未処分利益剰余金は851,499千円となりました。

収益的収入及び支出

(単位：円)

区分	予算額①	決算額②	②－①
下水道事業収益	7,329,657,000	7,176,985,844	△152,671,156
営業収益	4,787,120,000	4,665,199,182	△121,920,818
営業外収益	2,503,769,000	2,479,791,086	△23,977,914
特別利益	38,768,000	31,995,576	△6,772,424
下水道事業費用	7,219,375,000	6,925,095,070	△294,279,930
営業費用	6,009,844,000	5,791,860,294	△217,983,706
営業外費用	978,230,000	946,997,374	△31,232,626
特別損失	211,301,000	186,237,402	△25,063,598
予備費	20,000,000	0	△20,000,000

(注) 消費税及び地方消費税込みの金額